

明和町観光パンフレット作成事業



実施主体：
明和町齋宮跡・文化観光課



↑↑
明和町様への報告会
(平成28年10月20日)

～明和町パンフレット 完成までの過程～

【平成27年6月】

明和町観光課から、パンフレット作成依頼

【平成27年7月】

構成について話し合い

【平成27年8月～12月】

現地調査(合計3回)との話し合い

【平成28年3月2日】

CLL活動学内報告会

【平成28年3月17日】

斎宮役場にて、市長・明和町観光課のパンフレットのプレゼンテーションを行い、より具体的な形にし、完成させてサイド報告するとなり、その日の会議は終了した。

【平成28年4月】

話し合い

【平成28年5～8月】

就職活動・採用試験対策の為、一時活動休止

【平成28年8～10月】

活動を再開し、話し合い・現地調査(合計2回)・作成

【平成28年10月14日】

完成 → 詳細を確認、修正

【平成28年10月18日】

完成

【平成28年10月20日】

記念講堂、小会議室にて明和町観光課の方に完成報告

～明和町パンフレット 完成案～

テーマ:

若者がより多くおとずれてくれるようなパンフレットに。
斎宮と伊勢神宮が深い関わりがある事を知らない人が多い。

→ 斎宮、斎王の概要を分かりやすく工夫する【表面】

* 現地で活用できるようにする。

→ コンパクトに持ち運べて、かつ形が崩れないようにする。

(大阪府 百舌鳥・古市古墳群ウォーキングマップ参考)

→ 特にはじめて訪れた人がわかり易いと思っていただけるように工夫する。

＜表面＞

・パンフレットを開くと、兵士絵27年に完成した「さいくう平安の杜」が一面にくるようにして、見所をアピールする。

・表面一面を利用して、斎宮・斎王の概要

→ パン触れと尾を手元に持っている本人が 斎王になりきった設定(斎王が都から伊勢神宮に奉仕するまでの過程)にする。

＜裏面＞

・コースを2つに分ける。

→ 電車で訪れた場合はウォーキングコース

→ 自動車等で訪れた場合はドライブコース

・コースの拡大図、順番

→ 順番どおりに回ると、より理解が深まり、楽しめるのではないかという意図で作成

→ おおよその移動時間の記載

・その他

→ 全体図

→ 施設の詳細

→ 地図の凡例

(指導教員:岡田 登)